

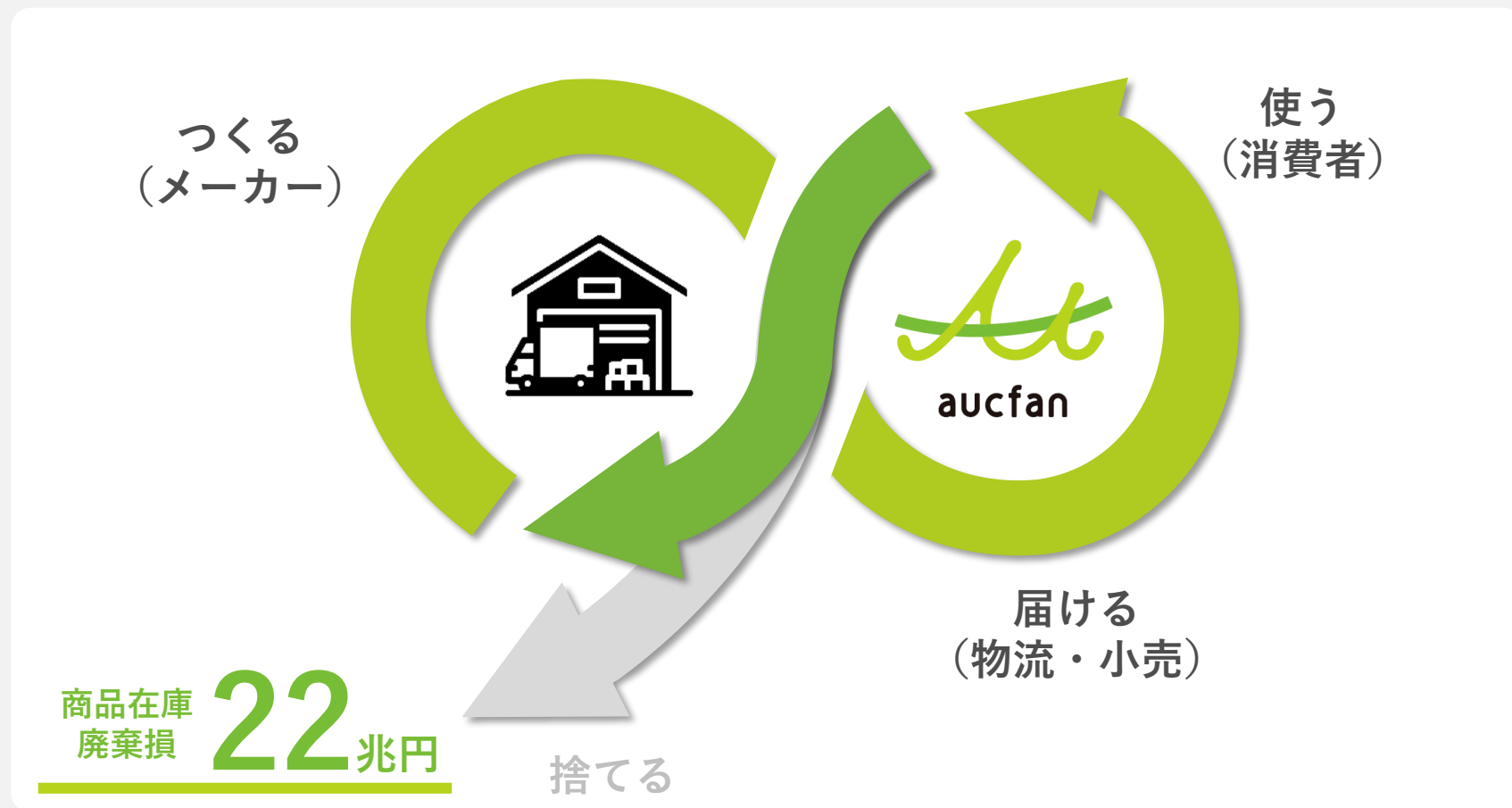
2019年9月期（第13期）
第3四半期 決算説明資料

株式会社オークファン <3674>
2019年8月14日



オークファンの目指す世界

- 企業から廃棄される商品在庫は毎年約**22兆円**。オークファンは大量の実売データを基に企業の**在庫流動化**を支援する会社になります



1

2019年9月期 第3四半期（累計）サマリー

2

今後のアクション

3

APPENDIX

エグゼクティブサマリー

連結業績

会社計画通りに先行投資を実施。Q3進捗は概ねオントラック

売上高 **4,662**百万円（対前年比 +17%、進捗率 63%）、
営業利益 **646**百万円（進捗率 82%）で着地。

今期の事業進捗

来期に向けて引き続き突っ込みつつ、足元固めを進める

売上は計画対比で多少ビハインドしているものの十分挽回可能。
Q4は、スクール・オタメシ・海外展開に注力

中期計画

「在庫流動化プラットフォーム」確立に向け投資を継続

各事業がそれぞれ「在庫流動化」に向けたアクションを開始。
流通データを活用した**SaaS型の新規サービス**も開発中



1

2019年9月期 第3四半期（累計）サマリー

連結業績ハイライト

- YoYで大幅な増収増益。売上高に若干遅れが生じているが挽回予定

(単位：百万円)	前期 (18年9月期 Q3累積)	当期 (19年9月期 Q3累積)	通期業績見通し 及び進捗率	
		※ () 内は前期比	計画値	進捗率
連結売上高	3,979	4,662 (+17.2%)	7,400	63.0%
営業利益	143	646 (+351.6%)	780	82.9%
経常利益	151	640 (+322.7%)	780	82.1%
当期利益	42	426 (+906.3%)	500	85.3%

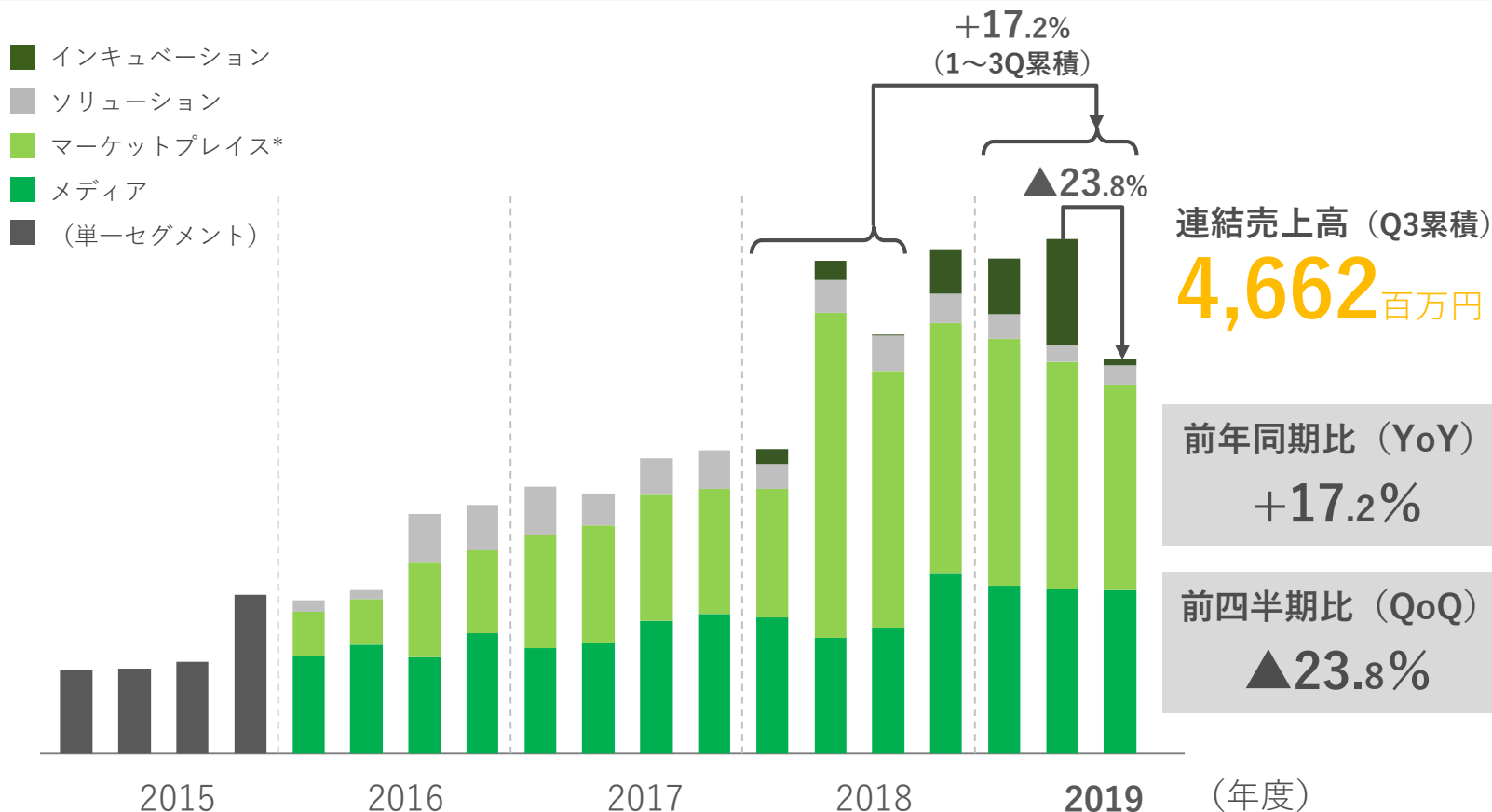
(参考) セグメント別業績

		セグメント別業績				連結業績
(単位：百万円)		メディア	マーケット プレイス	ソリューション	インキュベ ーション	
売上高	Q1~Q3	1,709	2,341	209	574	4,662
	(YoY) 累積	+31.3%	+2.0%*	▲35.0%	+382.3%	+17.2%
	(QoQ)	▲0.3%	▲10.5%	+14.1%	▲95.3%	▲23.8%
営業利益	Q1~Q3	146	8	11	472	646
	(YoY) 累積	+231.2%	▲128.7%	---	+525.8%	+351.6%
	(QoQ)	▲27.4%	---	+75.1%	▲104.2%	▲98.4%

* 事業の概況をより正確に理解するため、公表済みの四半期有価証券報告書記載のセグメント数値とは異なる数値を用いています。
(主に前期末にまとめて計上した決算修正の項目を発生時期ごとに振り分けたため)

連結売上高推移（四半期ごと）

■ YoY+17.2%（累積）の4,662百万円で着地

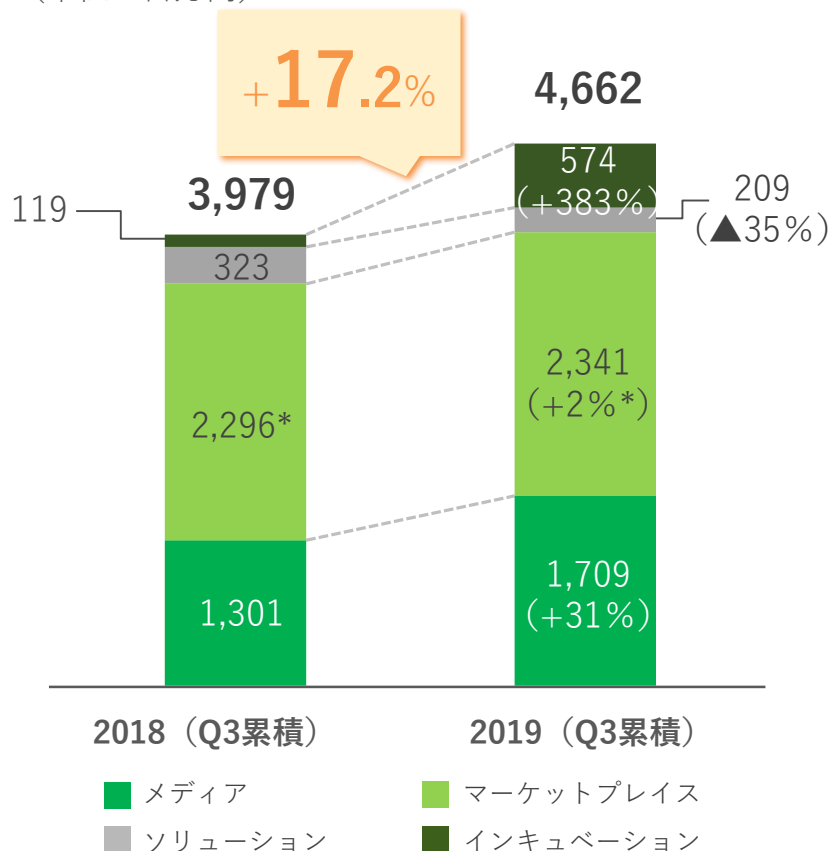


* 事業の概況をより正確に理解するため、公表済みの四半期有価証券報告書記載のセグメント数値とは異なる数値を用いています。
（主に前期末にまとめて計上した決算修正の項目を発生時期ごとに振り分けたため）

セグメント別業績 - 売上

- オークファンProPlusの料金改定の影響でYoYでは17.2%の増収。
一方、ネットプライスの不調からQoQでは▲23.8%の減収で着地

(単位：百万円)



連結売上高

4,662百万円 YoY +17.2%
QoQ ▲23.8%

トピックス

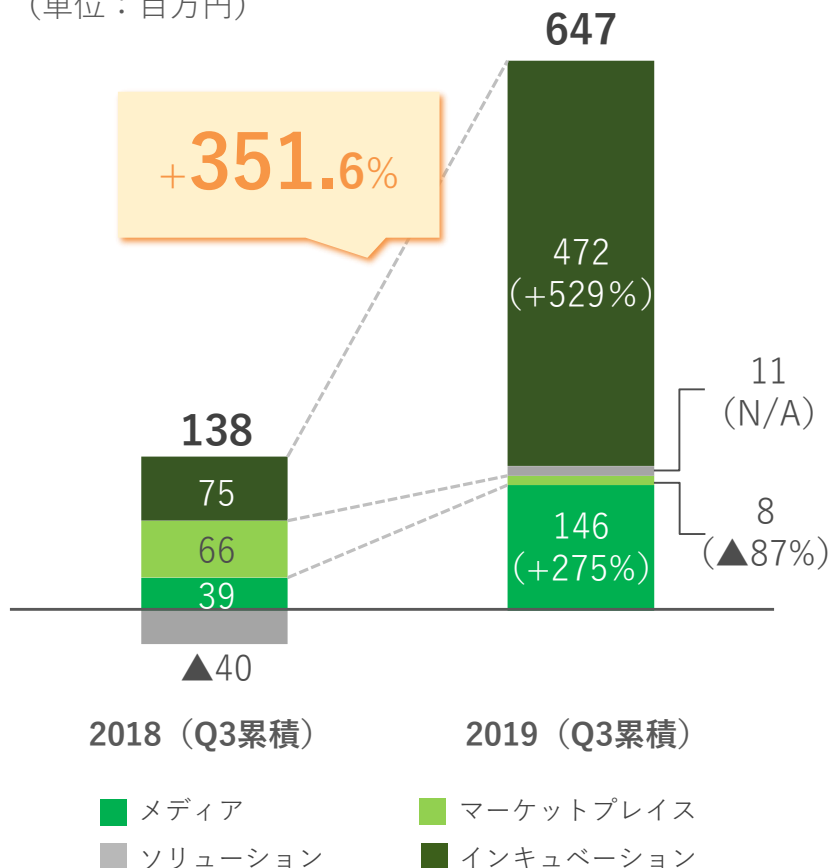
- 18年7月の**オークファンProPlusの価格改定**により**収益性が大幅改善**
(減少していたユーザ数も6月に反転)
- 一方、**ネットプライスの減収トレンドが根強く**同一セグメントの増収を相殺
- 3QはインキュベーションのExitもなく、**QoQではマイナス**の着地

* 事業の概況をより正確に理解するため、公表済みの四半期有価証券報告書記載のセグメント数値とは異なる数値を用いています。
(主に前期末にまとめて計上した決算修正の項目を発生時期ごとに振り分けたため)

セグメント別業績 – 営業利益

- Q2までの投資収益が連結利益を牽引。メディア・マーケットプレイスでは、Q4～来期に向けた先行投資を実施（累計69M）

(単位：百万円)



連結営業利益

646百万円

YoY +351.6%

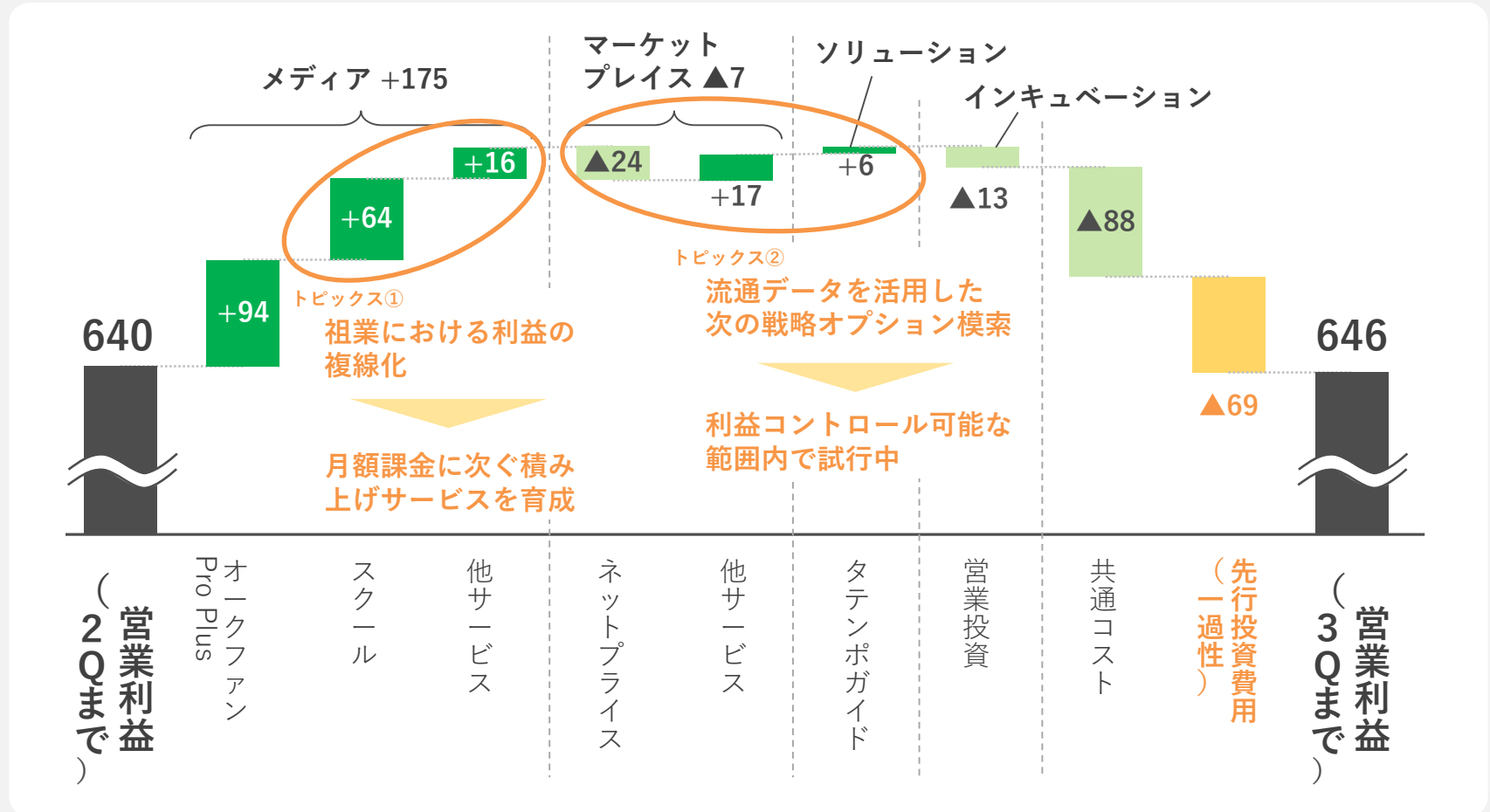
QoQ ▲98.4%

トピックス

- オークファンProPlusの価格改定効果で利益は安定。
- 一方、ネットプライスの販促費用が嵩みマーケットプレイスの利益を圧縮
- また、スクール、オタメシ等、成長事業をさらに加速させるため69百万円を先行投資（収穫はQ4～来期を想定）

営業利益の増減要因分析（トピックス別）

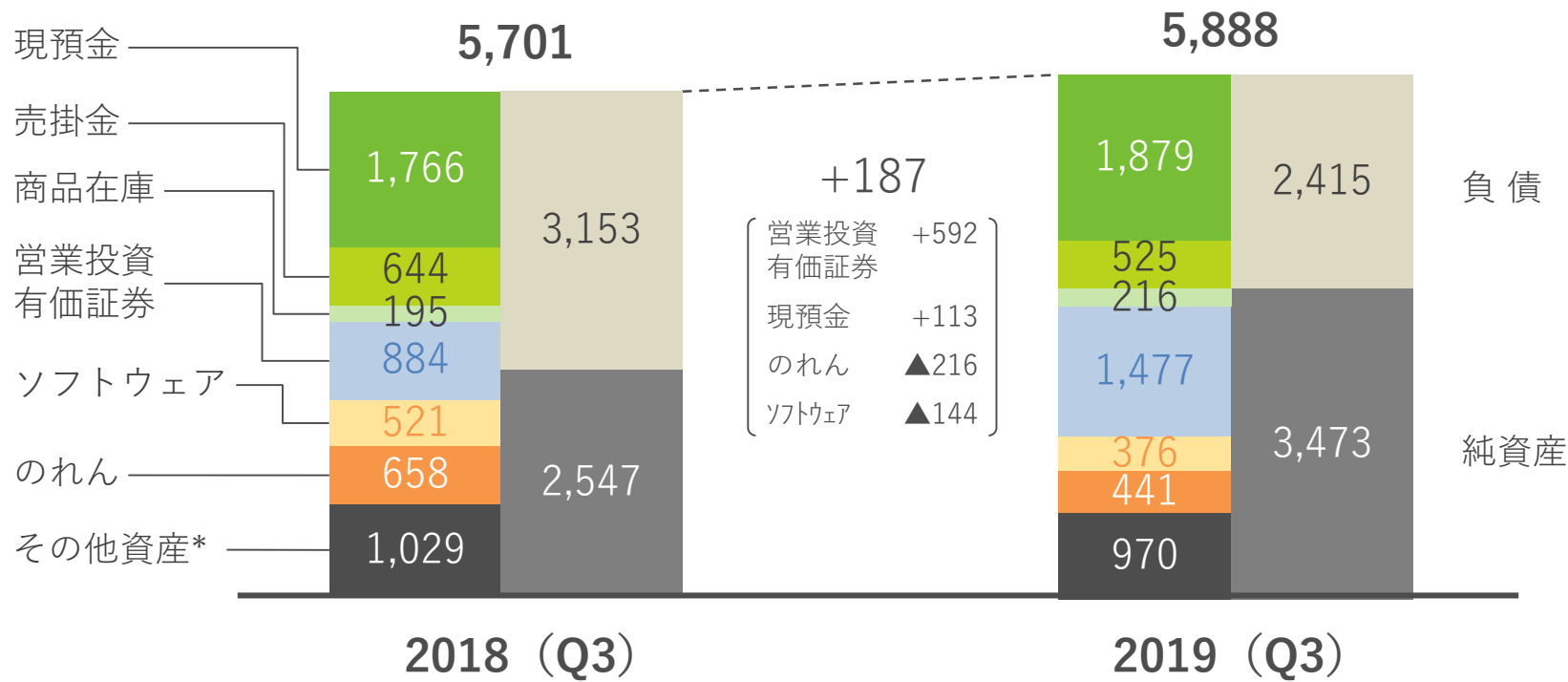
- 計画的に先行投資を実施し、来期以降の成長を牽引する事業に経営資源を集中



資産（BS）の推移

- 保有銘柄のIPO等の影響で営業投資有価証券の残高が592百万円増加。結果、総資産は5,888百万円に。（自己資本比率59.0%）

（単位：百万円）



* 繰延資産を含む



aucfan

At

2

今後のアクション

通期計画の達成に向けた考え方

	<u>計画値</u>	<u>3Qまで進捗</u>	<u>進捗率</u>
連結売上高	7,400	4,662	63.0%

既存事業の積み上げ（特にオタメシ、スクール等）にて挽回予定。
海外（越境EC）の早期貢献にも期待

営業利益	780	646	82.9%
------	-----	-----	-------

先行投資を継続し、小売店向けSaaS型新規サービス等、流通
データを活用した事業開発を積極的に実施

小売店向けSaaS型新規サービス（zaicoban）を開発中

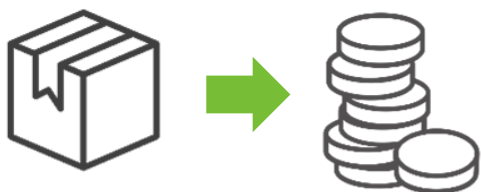
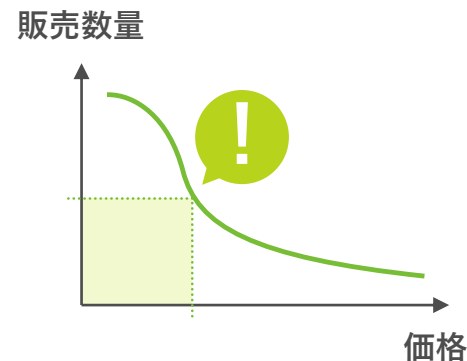


眠っている価値を必要な場所へ

店舗在庫の「時価」が毎日わかる

（≡含み益/含み損を見ながら機動的な意思決定が出来る）

在庫を「できるだけ高く」「売り切る」ための最適な
価格設定ができる



さらに、既存グループ事業*を販売先として
滞留リスクの高い在庫の処分
（キャッシュ化）を全て任せられる

* リバリュー、ネットプライス等

マーケットプレイスでは、海外展開（越境EC）を垂直立ち上げ

海外展開（越境EC）本格展開開始。

2019年内には、8か国・9店舗に展開予定（Q4では5か国予定）



シンガポール	6月
台湾	8月
インドネシア	8月
タイ	8月
マレーシア	9月
ベトナム	10月～
フィリピン	10月～



微店

洋葱O Mall

中国

9月～

* Sea Limited (NYSE: SE)が運営する越境ECプラットフォーム。2018年度の取扱高（GMV）は10,279 Million USD

眠っている価値を必要な場所へ。



aucfan

At

会社概要

商号

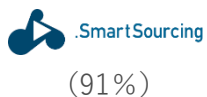
株式会社オークファン (Aucfan Co.,Ltd.)
<https://aucfan.com/>

所在地

〒141-0021東京都品川区上大崎2-13-30
oak meguro 3階

創業

2007年6月



資本金

6億7,959万円 (2018年9月末現在)

従業員数

172名 (2018年9月末現在) ※連結従業員数

本社オフィス



事業概要：メディア事業

- 実売データを“あいまいなモノの価値を明確にする“相場情報に昇華させ、副業・複業事業者向けに月額課金サービスとして提供

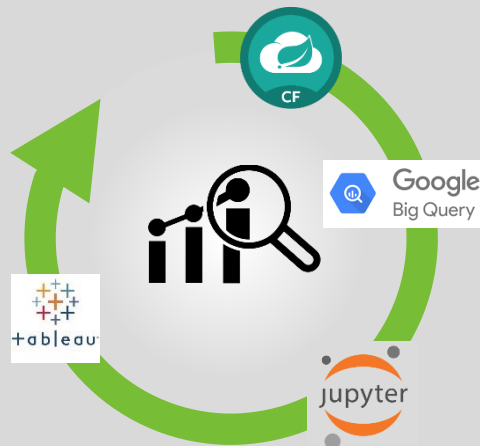
価格データの収集

- ネットオークション
- 国内・海外ECサイト
- フリマアプリ
- ハンドメイドサイト
- …



独自の分析・解析

- 機械学習、自然言語処理、統計処理



「相場情報」として aucfan.com で提供

- 月額課金、広告、スクール事業



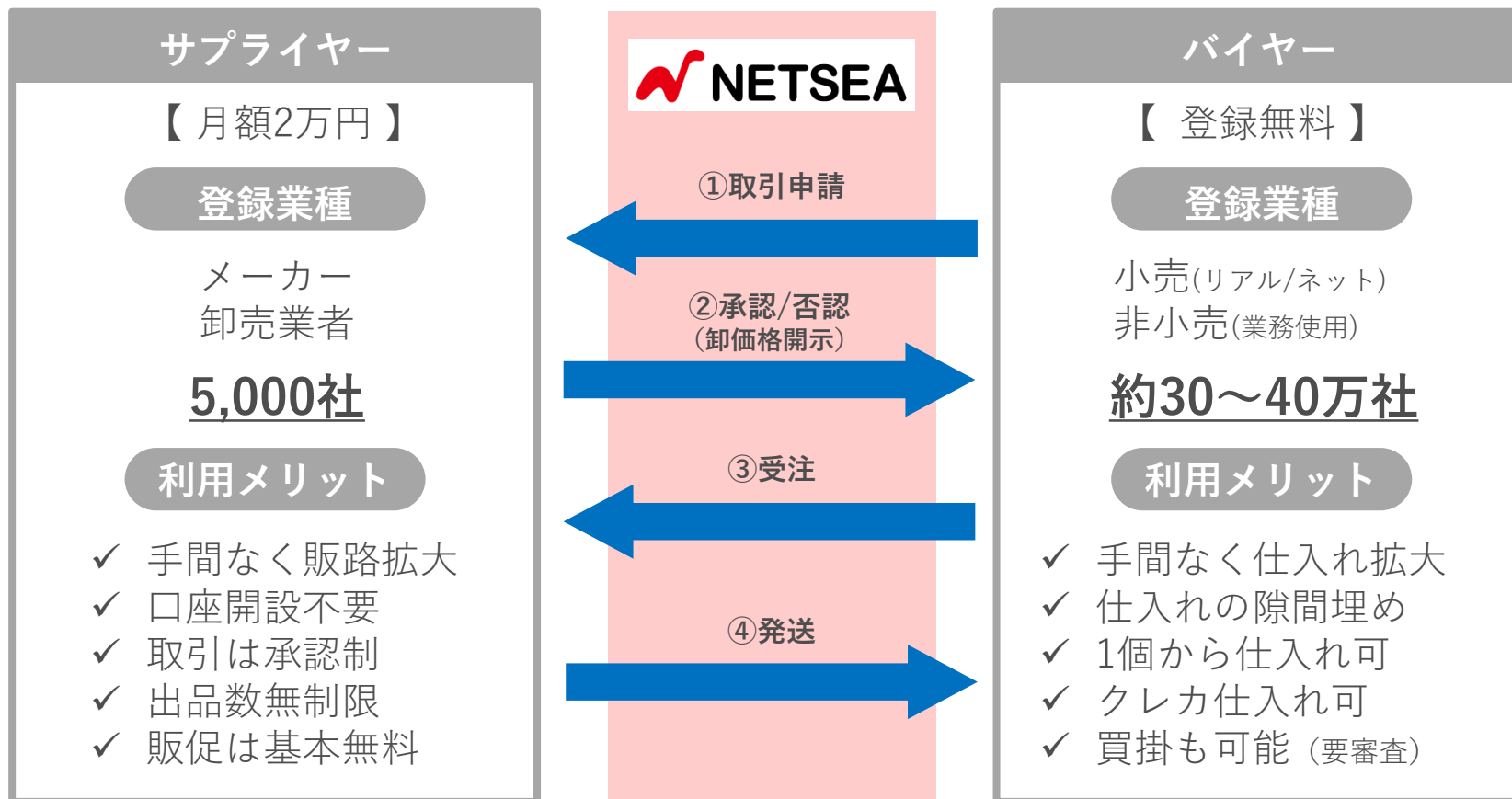
安く買いたい!

買って売ったらお金が稼げそう!



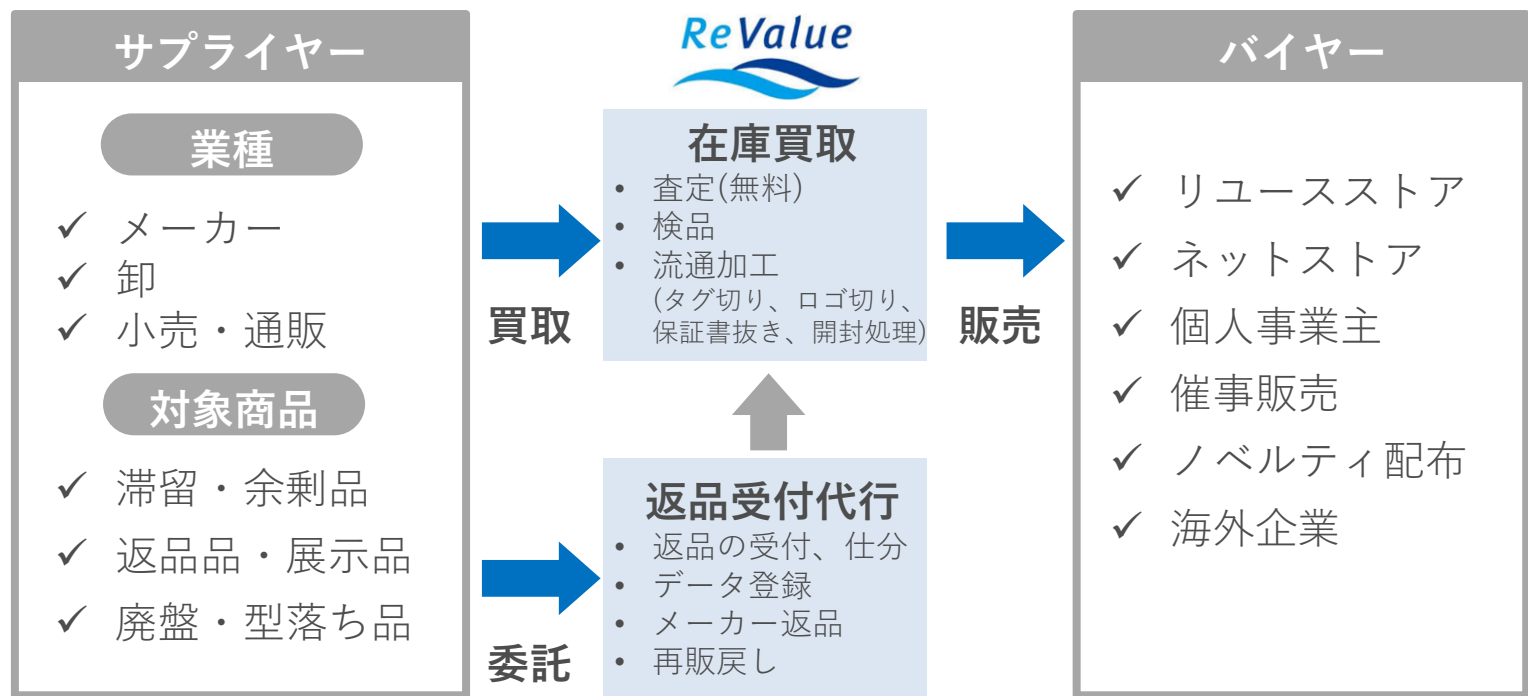
事業概要：NETSEA事業

- 『取引申請』等、BtoB卸モールならではの機能を備えた国内最大の「卸」⇔「仕入れ」のマッチングプラットフォーム



事業概要：リバリュー事業

- サプライヤーの商品在庫にまつわる課題を解決する「在庫流動化ソリューション」を提供



事業概要：ソリューション事業（タテンポガイド）

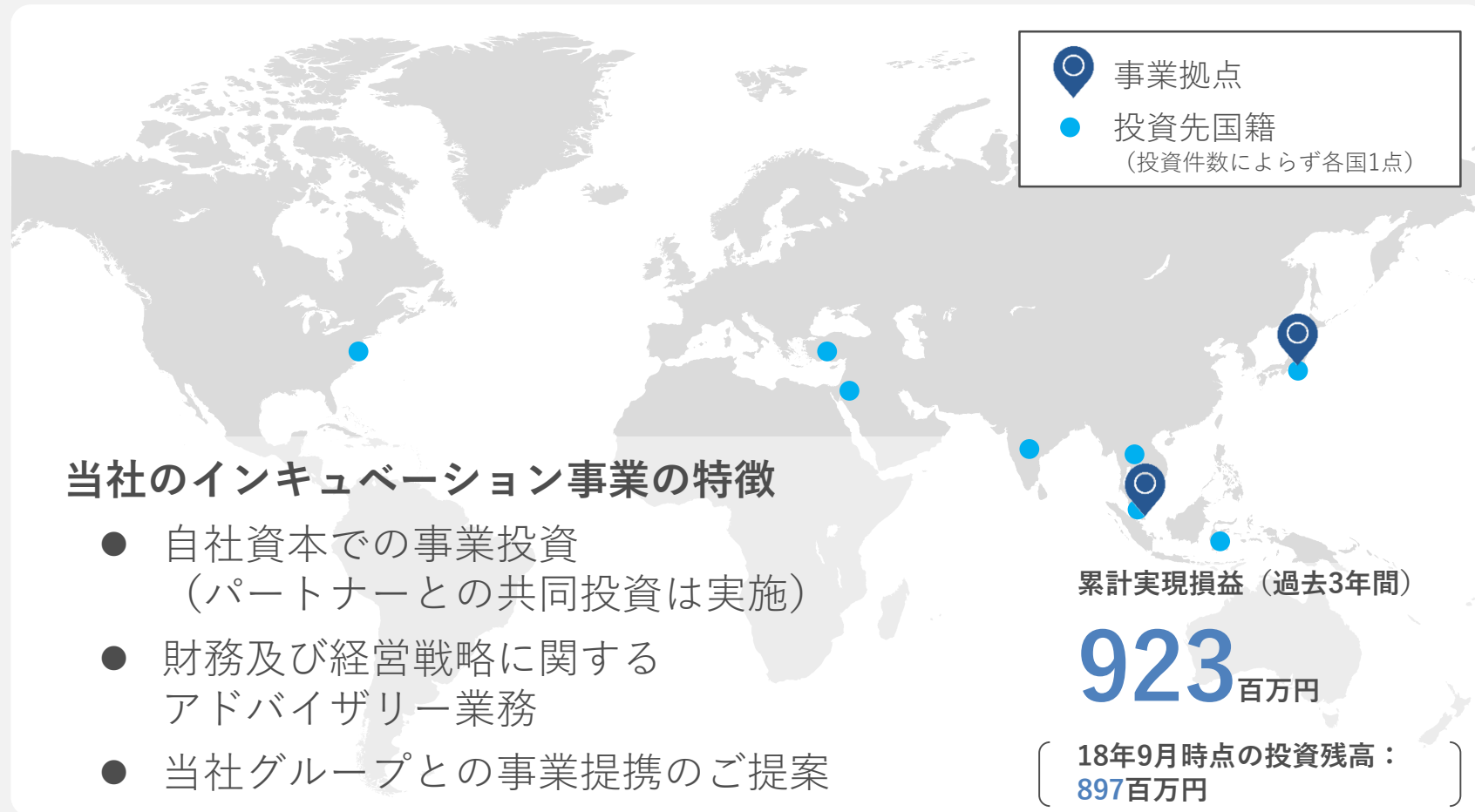
- ネットショップ・ECサイトの受注管理・在庫管理ツール『タテンポガイド』の開発・販売

導入社数
1,000社
以上



事業概要：インキュベーション

- 東京・シンガポールの2拠点から成長性の高い全世界の企業へプロフェッショナルサービスを提供





免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

登録商標・商標について

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、株式会社オークファンまたは該当する各社の登録商標または商標です。

本資料の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。